

令和5年2月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和5年2月分について、輸出は「半導体等電子部品」、「科学光学機器」などが増加したものの、「自動車の部分品」、「重電機器」、「電気計測機器」などが減少したことから対前年同月比 13.7%の減少となった。また、輸入は「非金属鉱物製品」、「自動車の部分品」などが減少したものの、「医薬品」、「半導体等電子部品」、「航空機類」などが増加したことから、同 9.7%の増加となった。
その結果、差引額は186億円の輸出超過となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差 引 額（▲は輸入超過）	伸 率
中部 空港	908億円	▲13.7%	723億円	+9.7%	186億円	▲52.9%
	2ヵ月連続の減少		2ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	半 導 体 等 電 子 部 品	143億円	+8. 1%	輸 入	増加品目	(1)	医 薬 品	85億円	+35. 1%
		(2)	科学光学機器	39億円	+34. 4%			(2)	半 導 体 等 電 子 部 品	106億円	+20. 1%
		(3)	原 動 機	42億円	+26. 9%			(3)	航 空 機 類	31億円	+64. 8%
	減少品目	(1)	自動車の部分品	22億円	▲63. 5%		減少品目	(1)	非 金 属 鉱 物 製 品	7億円	▲57. 4%
		(2)	重電機器	28億円	▲47. 6%			(2)	自動車の部分品	10億円	▲29. 8%
		(3)	電気計測機器	62億円	▲25. 4%			(3)	有機化合物	9億円	▲26. 6%
	主要地域増減		アジア、アメリカ、EUが減少				主要地域増減		EU、アジアが増加、アメリカは減少		

(参考) ドルレート・・・130.38円（前年 114.84円）13.5%の円安ドル高
(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。